

磐城時報

三夕 日刊
編輯部 石城郡平町岩屋町十四
印刷部 石城郡平町岩屋町十四
發行所 石城郡平町岩屋町十四
電話 二二二
代金 一月一元 三月三元 半年五元 一年十元
廣告料 一行十四字 詰金五十銭
A 日刊 (日曜、祭日) 休刊

木村、比佐兩代議士 選挙費用届出

何れも五千圓に達せず

木村清治氏の選挙費用は事務長比佐昌平氏の選挙費用は三日事
山崎吉平氏から一日平署に届出事務長萩原義雄氏が届出でたが總
たが事務長の支出三千八百四十圓四千八百五十一圓七錢で木村
七圓五十七錢、寄附金五百十圓の費用より五千圓程多いわけ
合計四千三百五十七圓五十七錢である、内譯左の如し。
で法定選挙費九千六百卅一圓卅
二錢の約半額である、内譯は事
務員俸給二百五十五圓、家屋(集
會費を含む)四百七十五圓十五
錢、通信費二百卅圓廿錢、車馬
賃四百四十五圓四十五錢、印刷
代千八百八十七錢、廣告費二
百六十圓、筆墨代二百六圓廿五
錢、沐浴費五十七圓、飲食費三
百五十一圓卅一錢、雜費五百四
十三圓四十四錢である。民政派

磐城炭礦 職員の整理

財界不況のため需要激減 今明日中に發表か

常磐地方各炭礦では鐵道納炭のつるが、磐炭以下の各炭礦で
契約が減少したのみでなく、經も此の不況を切り抜けるために
濟界の不況が祟つて需要が激減夫々善後策を協議中であり各炭
したため各炭礦ではそれ、内礦を中心に失業者が續出するで
容の整理をなしつゝあるが、磐はあるまいかと氣遣はれてゐる
城炭礦ではその内容の充實を圖
るために職員第三次整理を断
行すべく協議中であると傳へら
郡磐崎村會は去月二十七日午前

木村氏當選祝賀會

盛會を極めた

代議士木村清治氏の當選祝賀會和五年度豫算は一萬二千七十二
は二日午後一時から平町聚樂館園で前年より九百余圓の減少で
に開いたが、同志七百余名出席ある。
古川縣會議員が開會の挨拶をの、昭和三十五年豫算の件
べた後縣會議員山崎吉平氏が選
二、費用流用の件
三、光明寺建修寄附金の件
四、共有金一時運用の件
五、共有金利息積立停止の件
六、共有金及歳計現金預入銀行
指定の件
七、常設委員選舉の件
八、臨時出納検査立會人選舉の
九、昭和四年度追加豫算の件
十、夏井川流域災害復舊工費
寄附の件
十一、共用金運用の件
十二、寄附採納の件
十三、山林災害工事請負の件
十四、山林災害工事監督臨時委
員設置の件
十五、昭和三年度決算の件

小川江總會

豫算は一萬二千元

石城郡小川江水利組合總會は
三日前午十時から事務所を開き
管理者伊藤事務官臨席左の各件
縣立磐城中學校第三十回卒業式
を附議し原案通り可決したが昭
は七日午前十時舉行する。

算術教授法研究

城郡平町外三十三ヶ村各小學校

術教授法研究會は来る八日午前
九時から平町第一小學校講堂に
於て開催會員の研究發表並に協
議を行ふ。

磐中卒業式

縣立磐城中學校第三十回卒業式

を附議し原案通り可決したが昭
は七日午前十時舉行する。

養蠶同業組合と協力し郡南を區
域とする産業組合法による販賣
利用組合の組織を計畫し植田町
勿來町の二ヶ町に六月春蠶出廻
り期から南市場を設ける事とな
り三日午前十時から植田町小學
校に關係者協議會を開き具体案
について協議を重ねる由。

兵事主任會議

石城郡下各町村兵事主任會議

七日午前十時より平警察署會議
室に開催兵事事務打合せ並に五
年度壯丁に關する諸注意その他
を附議する。

植田、勿來に 蘭市場設置

石城郡南各町村有志では石城郡

を附議する。

最近振はない 平町青年訓練所

教官十一名で生徒四十八名

平町青年訓練所に入所すべき人
城郡小名濱信用組合は二十八日
員は四百五十名あるにも拘らず
現在入所者は僅に四十八名に過
豫算を議した。

無料検眼券

平町一丁目常盤屋時計店では近

眼若くは遠眼の人が度の合はな
四名となり、生徒一名の経費が
實に二十一圓に達するので経費
の點から見ても又訓練の上から
見ても町當局は今一歩進んで努
力が必要とすべしとの聲一般か
ら起るに至りなほ相當問題とな
る模様である。

子供を背負つて 列車に飛込む

兩名共無慘の即死

三日午前七時頃石城郡四倉町四
倉驛北方信號所附近鐵道線路に
子供を背負つた婦人の體死体あ
り、婦人は胴体を轢断され、子
供は兩足を切斷兩名共慘死を遂
げてゐるのを平町南町看護婦神
に異状を呈した結果三日午前
學校に登校する金成某が発見四
倉驛に届け出たので四倉署が愕
行内に掲げられた淺野八十二
翁の書「努力」の額は、あら
ゆる事に努力し續ける氏の處
世訓とも見るべきもので、趣
味としての圍碁は上手の域に
あり、卓球のみでなく弓術、
野球、庭球、馬術、更に撞球
等あらゆる運動にも精通し、
現に毎日凍つく様な矢擲に強
弓を絞らばつて弓道に精進して
ゐる、あらゆる運動に、あら
ゆる事務に精通し、一家の風
を備へ他人の追従を許さざる
に努力の人としての氏の面目
が躍如としてゐる。

江名漁業調査

水産局から來縣

江名濱漁業組合の漁業状態調査
のため来る二十四日から三日間
農林省水産局から調査員來縣す
る旨二十八日縣へ通牒あつた。

卓球界の權威

七十七平支店 山田勇太郎氏

「スポーツは生活の一部であ
る」と喝破する縣下卓球界の
オーソリテイ山田勇太郎氏は
スポーツに對して一つの確固
たる信念を持つてゐる点から
見て、立派な代表的スポーツ
マンである。

小名濱信組總會

石

倉署に届け出たので四倉署が愕
行内に掲げられた淺野八十二
翁の書「努力」の額は、あら
ゆる事に努力し續ける氏の處
世訓とも見るべきもので、趣
味としての圍碁は上手の域に
あり、卓球のみでなく弓術、
野球、庭球、馬術、更に撞球
等あらゆる運動にも精通し、
現に毎日凍つく様な矢擲に強
弓を絞らばつて弓道に精進して
ゐる、あらゆる運動に、あら
ゆる事務に精通し、一家の風
を備へ他人の追従を許さざる
に努力の人としての氏の面目
が躍如としてゐる。

たりその他遠影響の原因となる
のを憂ひ、平町南町星、驛前明
雲堂、紺屋町吉田、同新妻、研
町鈴木の各眼科醫院と特約し希
望者に無料検眼券を與へ前記醫
院にて眼鏡の度を検査せしめて
適度の眼鏡を進める事になつた
尚ほレンズは内外各國製品を豊
富に揃へ出来る限り廉價に販賣
する由である。

後山夫死亡

石城郡内

鄉村大字高坂磐城炭礦高坂坑後
山夫菅野幸生(十八)は二日午後
一時半頃坑内で休憩中空車に跳
ね飛ばされ即死を遂げた。

濱三郡 卓球大會

濱三郡卓球選手権大會は二日午前十時から平町常磐銀行平支店で舉行したが、平町常磐銀行平支店が選手権を獲得した。

種の話

△汽車を始めて見た男
二日午前十時ころ東北本線安達驛附近の踏切が前方から進行して来た貨物五八〇列車をボンヤリ眺めてゐるのを機關手が發見、警笛を鳴らしたが身動きもせず感心した様に佇んで真近に迫つて来る列車を物珍らしげに見てゐるので急停車し危く轢殺を免れたが取調の結果この老爺は相馬郡飯館村大字飯館農村上庄次郎(七五)といひ所用を帯び二本松町に出て来る途中生れて始めて汽車といふものを見警笛を鳴らされたが何のこゝろやと判らず線路上を走る列車を驚いて眺めてゐたものであると判つた。

女子教生

カマタ好生

師範學校や農業教員養成所から新たに春の流の如き希望に輝いて巣立ちする若き教員の卵が約四百十名に達してゐるといふ。

その教生達が各方面へ參觀旅行といふに出かけて實際教育の有様を見るべく出張した。その内小野新町から三春方面へ来た女子教生の一團が俺の乗つた前へ二人、脇へ一人何れもチャイミングな脚線美を露出して晴れやかに語り合つて居る。

かたが。□
ところが氣の毒なことに、これ等四百名の教員の卵を製造するたけにはこれと相當数の犠牲者を拂はなければならぬ。犠牲者とならねばならぬことになる。

然るに事實は反對、縣下で百幾つかの學級をへらすことになつた上折角縣費で育てあげた四百余人の若い教員を遊ばせるわけにゆかないとなれば、こゝにその穴を埋めるだけの處置をつけなければならぬ。

先日の本欄にも人の糧道を断つてそれで道徳堅固であるとは不都合だとあつたが、教育家であるが故に人間でないといふ主張は許されぬ、如何に教員でも咀嚼機關を備へてはゆかれぬ、すでに俺の前には座つてゐた女子教生など頗る旺盛な健康家らしくあつた。

ハガキ集

(投書 歡迎)

▲自動車屋さんに申す「出するナビート左側通行」あれは看板ですか、特に雨の日だけでも實行して下さいよ、それには雨の日が遠くからよけるのでわざととばしてごころをまくと云ふ、商店などは大困りですからね、御注意を願ひます。(双葉學人)

毒梅	腸胃
皮膚病 専門	内科 専門
婦人病 淋病	腸胃病 十二指腸病
院醫科	院醫科
(七〇一話電)	(七〇一話電)

佛國マルソー會社元詰
生葡萄酒
マルソー・ブランク・白 1.10
マルソー・ルージュ・赤
良品にして安價賣行飛ぶが如し
西村屋藥局

貸家案内
五丁目 勤人向 四圓五十錢
長橋町 同 五圓五十錢
舊城跡二ノ丸同 八圓五十錢
柳町 同 六圓五十錢
白銀町 加藤營業所

貸家あり
平町新川町十七番地
商店向き二ヶ所
家賃 十四圓五十錢
何れも水道の便あり
平町新川町(電話一三三番)
中野勇吉
印刷物は 加納活版所

開業廣告
今般左記ノ通り開業致候間此段及謹告候
昭和五年三月一日
専門内科一般
住宅 診察時間 午前七時より午後十時迄
但し急患はこの限りにあらず
平町南町六五(元大和田耳鼻科跡)
川井内科診療所
電話七二二番
醫學士 川井重子
女醫 川井安子

靴と帽子
入學進級には
ゼヒ「ツルヤ」へ
新しい丈夫な品が得られます
平町四丁目(電話一四〇)
ツルヤ

醬油と味噌
山崎合名會社
福島縣平町
電話(營業部専用)一〇番
(一般用)二七番
振替東京一九七五五番
上野車坂四三二
東京支店
電話 下谷五七二番
振替東京六八三二二番

液体空氣會社製(酸素含有量百分中)
(東京工業試驗所長證明)
吸入用酸素酸素吸入器
正確体温器寒暖計
特約店 平町 開内藥局
電話四〇番

◆當店特製の生地裁縫共に用分ない品です
學生外套特賣
小學生用 8,500
中學生用 11,000
なかや洋服店
平二電203

外科一般
醫學博士 藤本順
産婦人科
院長 木村寅次郎
平町新川町(電話一六四)
木村病院
病室完備
入院隨意
治淋新劑 絶無副作用
強タカジン
特約店 平町一丁目
大平屋藥店
電話 四六二番